

テレワーク ICT 協議会 ワークショップ東京 2018 Vol.1

～ 働き方改革推進コンソーシアム設立キックオフ ～

アンケート集計結果

【開催概要】 URL : <http://workstyleinnovation.org/2018/01/14/0223/>

日時：2018年2月23日(金) 15:00-18:00 (14:30 受付開始)

会場：横河ソリューションサービス株式会社 本社

住所：〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32 (横河電機株式会社構内)

地図：<https://goo.gl/MxrNuZ>

主催：働き方改革推進コンソーシアム

後援：テレワーク ICT 協議会、横河ソリューションサービス株式会社

参加費：無料 (事前登録制)

定員：30名 (申込順で受付：定員になり次第受付終了)

対象：働き方改革を実現しようとしている企業・団体ならびに導入支援企業・団体の責任者など (非会員の方も参加可能)

申込締切：2月16日(金) 18:00

情報交換会：18:00-20:00

会場：横河電機株式会社構内

会費：5,000円/人 (当日現金にて支払：会場の領収書を発行)

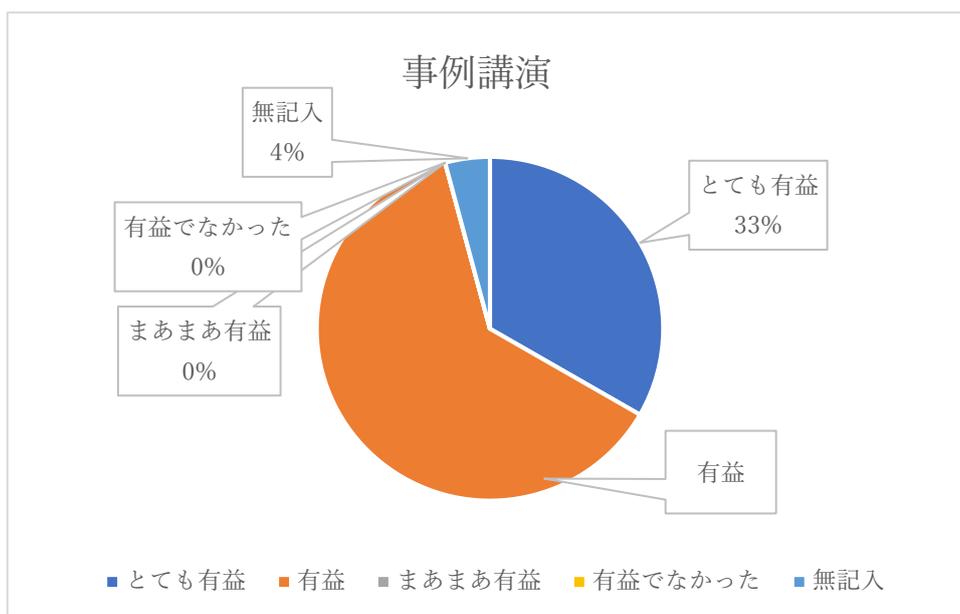
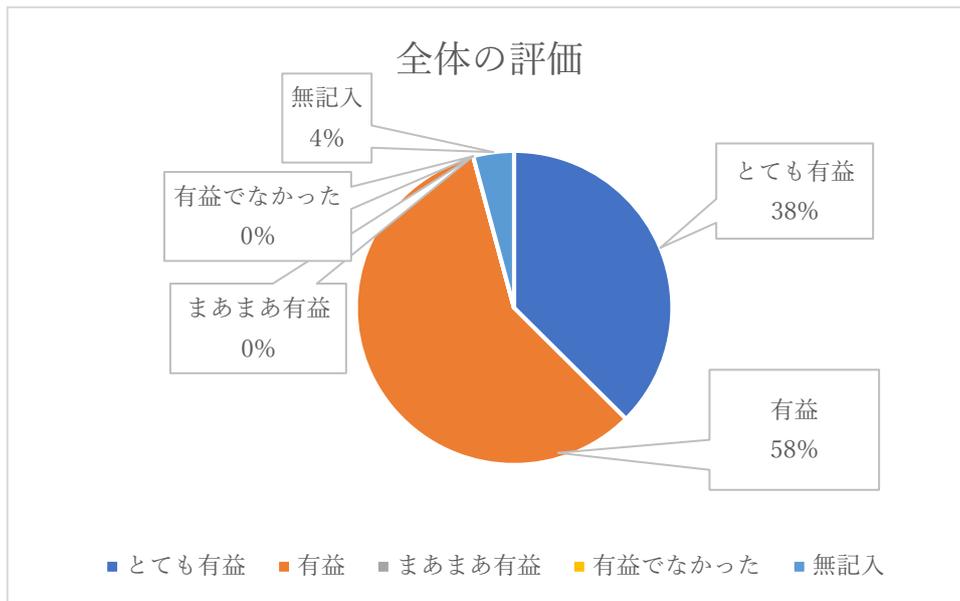
No	時間	内容 / 講演企業	概要
1	15:00-15:10	オープニング テレワークICT協議会	
3	15:10-15:40	働き方改革実践事例講演 横河電機 / 横河ソリューションサービス	働き方改革と共に「テレワーク」導入の目的と、実際に導入した結果、分かった課題と解決手法について、自社で実践した内容を共有いたします
2	15:40-16:10	働き方改革推進コンソーシアムの紹介 働き方改革推進コンソーシアム	働き方改革推進コンソーシアムの紹介に加え、今後の活動方針について説明いたします
4	16:10-16:20	休憩	
5	16:20-17:20	特別講演 総務省 情報流通行政局 情報流通 高度化推進室長 渋谷 闘志彦 様	働き方改革に有効な手段であるテレワークの最新動向と今後の展開について説明していただきます
6	17:20-17:50	自己紹介	参加者全員の自己紹介
6	17:50-18:00	クロージング テレワークICT協議会	

申込数：40名（定員：30名）

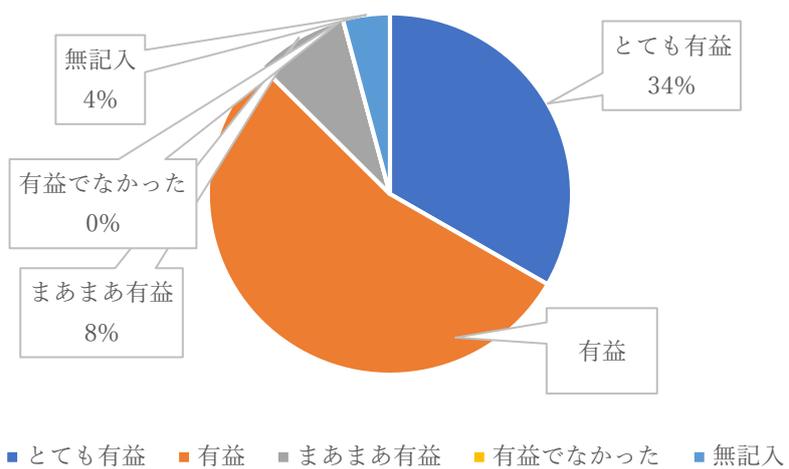
参加者：34名（参加率：85%）

懇親会参加者：29名（参加率：85%）

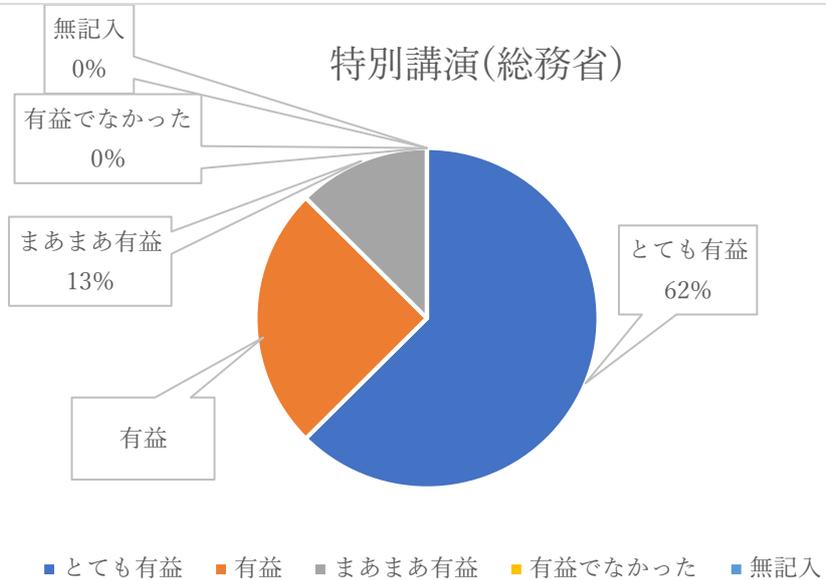
アンケート回答：24名（回答率：71%）

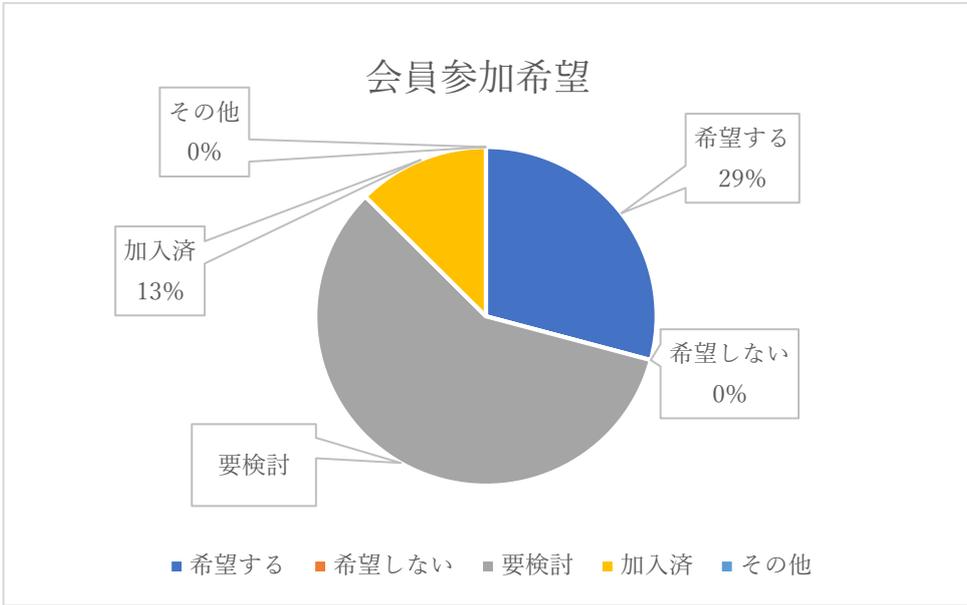
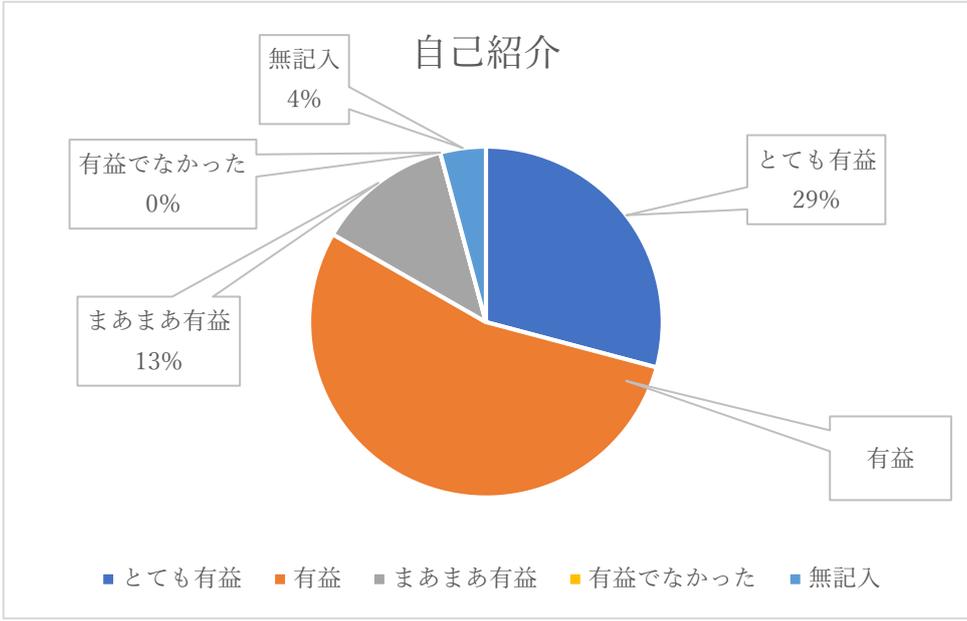


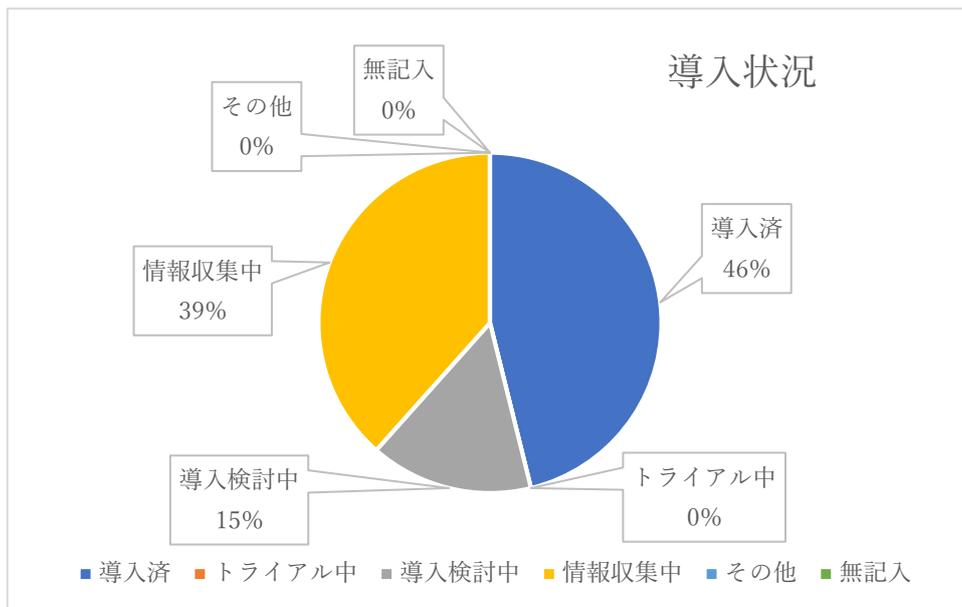
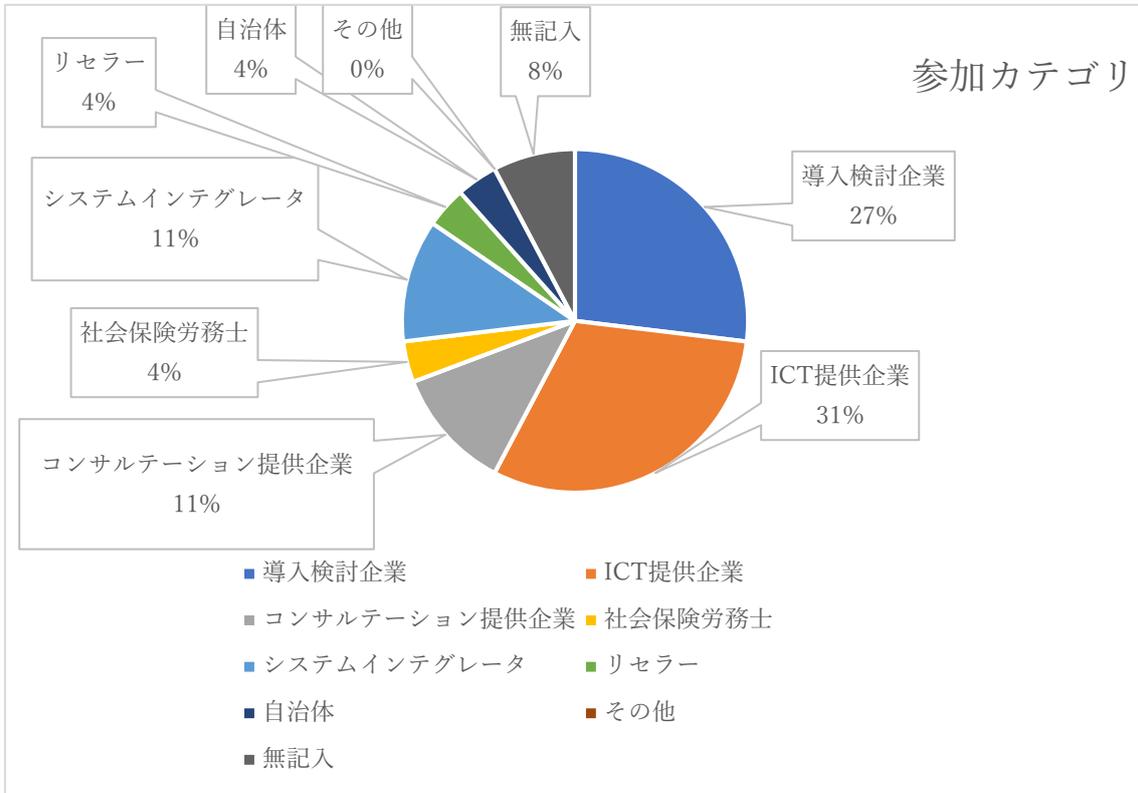
働き方改革推進コンソーシアムの紹介

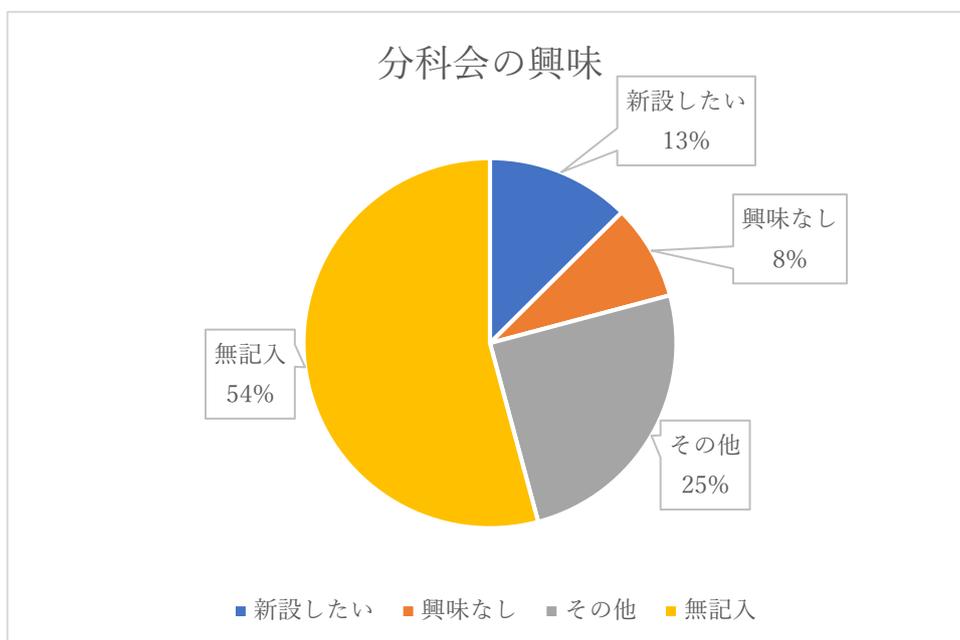
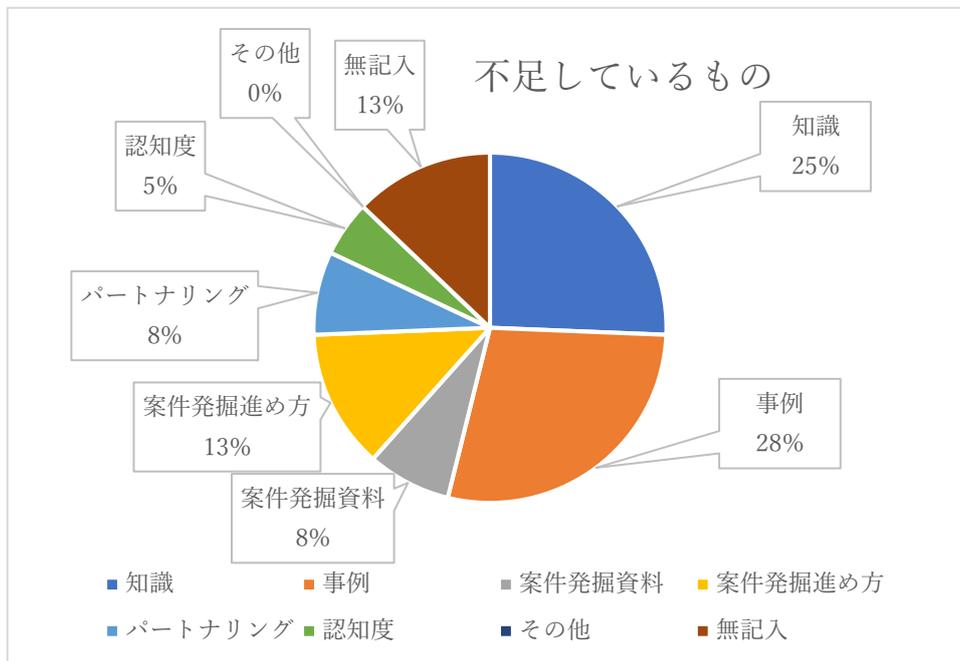


特別講演(総務省)

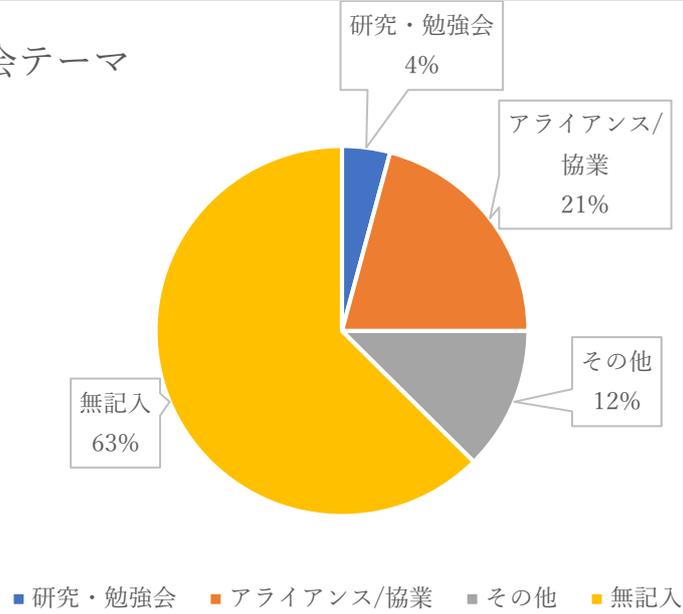




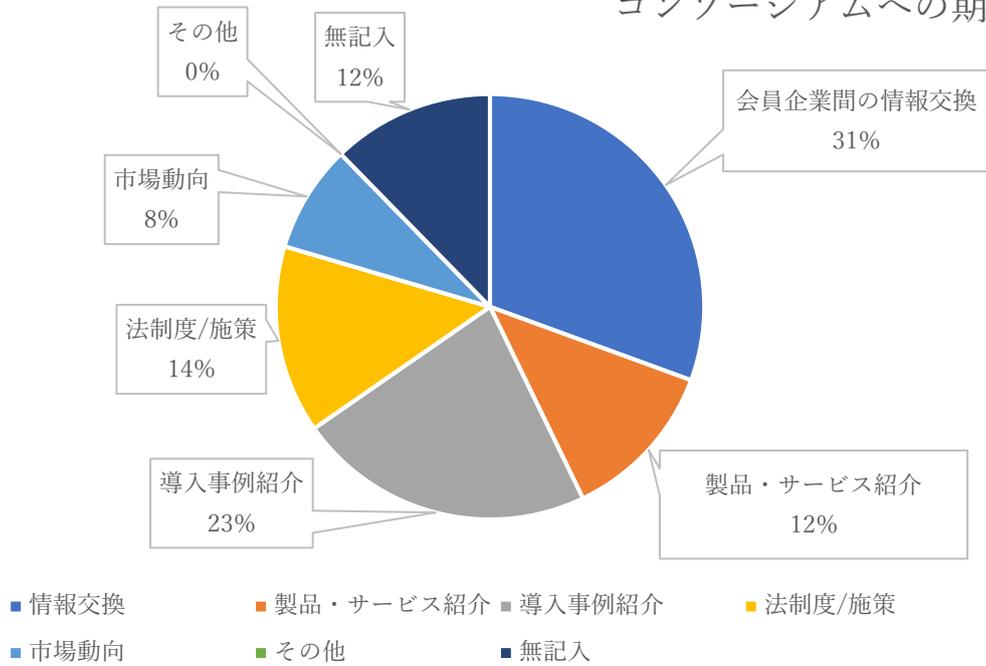




分科会テーマ



コンソーシアムへの期待



【働き方改革やテレワーク導入に関して最大の課題は？】

運用管理の負荷、ヘルプデスクなどの労働力不足
社員間のコミュニケーションと社員の倫理観
テレワーク未導入企業への理解
文化・土台作り、仲間作り
社内の理解、有用性の理解(自社にとって)、セキュリティ対策、コスト
認知度と導入メリット
労務管理を“かっちり”やりたがる管理層
新しい企業の在り方の模索
意識改革(特に情報セキュリティに対する考え方)
生産性(量と質)
社内文化
技術の伝達
社内ルールとツール
経営層が必要を感じるかどうか
セキュリティ、社内制度
マインド
経営者を本気にさせる環境要因(制度、市場など)

【新たな分科会を設立する場合どのような分科会を設立したいか？】

[研究・勉強会]AMSにおける3Dプリンタの活用・実現性についての勉強会
[研究・勉強会]製造業における働き方改革
[協業]新しい企業の在り方の模索
[協業]各ツールベンダの発表・組合せ
[協業]アフターマーケット(製造業向け)
[その他]マネージメントスタイルの改善
[その他]企業規模別の導入、運用ガイドラインなど(業種別も含む)
[その他]AI、RPA、など

【要望事項など】

働き方改革はテレワークだけではないと考えております。別角度からも検討できれば
と思います。
発表された資料を共有してほしい。(3名)
海外の事例が参考にならないでしょうか？
今後とも情報提供ならびに意見交換をさせていただければ幸いです。

以上